

14 海の豊かさを
守ろう



海を守り、未来をつくる

オンライン
開催

BLUE FLAG Japan サミット 2020

国内4都市のブルーフラッグ認証海岸の関係者が一堂に会する日本初のシンポジウム

2021年2月7日(日) 8:30 ~ 11:30

参加費 無料



1 基調講演

「世界のブルーフラッグの現状と展望」
伊藤正侑子氏〔NPO法人 FEE Japan 理事長〕

2 近況報告

「海水浴場におけるブルーフラッグの現状と課題」
鎌倉市、高浜町、神戸市、山武市

3 活動紹介

「ブルーフラッグ取得に向けた取組」
片瀬西浜・鵜沼海水浴場、逗子海岸海水浴場

4 意見交換 / 総括・講評



ブルーフラッグとは、国際NGO FEE（環境教育基金）による世界で最も歴史ある国際環境認証の一つ。①水質、②環境教育・情報、③環境マネジメント、④安全性・サービスの4分野、33項目の認証基準をクリアしたビーチ等に与えられる。1985年にフランスで誕生、現在世界50ヶ国、約4,500ヶ所が取得。日本国内の認証海岸は4ヶ所のみ。ブルーフラッグを取得する意義は、ビーチ、マリナー等の周辺地域の持続可能な発展を促進することにある。



兵庫県神戸市
「須磨海水浴場」



福井県高浜町
「若狭和田海水浴場」



神奈川県鎌倉市
「由比ガ浜海水浴場」



千葉県山武市
「本須賀海水浴場」

ブルーフラッグ認証
を取得した海岸

〔主催〕 NPO法人湘南ビジョン研究所、NPO法人FEE Japan、高浜町
〔後援〕 文教大学湘南総合研究所

海を守り、未来をつくる

BLUE FLAG Japan サミット 2020 オンライン開催

ブルーフラッグは、1985年にフランスで誕生し、現在世界50ヶ国、約4,500ヶ所ビーチやマリーナ、観光事業者が取得しています。日本国内においては、2016年4月に鎌倉市「由比ガ浜海水浴場」、高浜町「若狭和田海水浴場」、2019年4月に神戸市「須磨海水浴場」、山武市「本須賀海水浴場」が認証され、国内4か所のブルーフラッグ認証海水浴場が誕生しました。しかし、各自治体が抱える海岸の課題は多様で、各地域では試行錯誤しながら毎年更新しています。

そこで、この度、国内4都市のブルーフラッグ認証海岸の関係者が一堂に会して認証取得の意義を再確認し、ブルーフラッグビーチの現状と課題を共有するとともに、国内におけるブルーフラッグ認証地域の普及による海辺からのSDGsの実現に貢献することを目的に「BLUE FLAG Japanサミット2020」を開催します。

プログラム

第1部 8:30~

- 開会 / 主催者代表挨拶 中野博之氏 [高浜町産業振興課]

- 基調講演 「世界のブルーフラッグの現状と展望」



伊藤正侑子氏 [NPO法人 FEE Japan 理事長]

スカンジナビア政府観光局アジア太平洋地区総括本部代表、NPO法人グリーンサンタ基金 代表理事を経てFEE Japan理事長に就任。国際NGO・FEE本部より承認を受け日本において、BLUE FLAG、Eco-Schools、LEAF、Green Key等の環境教育プログラムを運営・実施。



第2部 9:00~

- 近況報告 「海水浴場におけるブルーフラッグの現状と課題」



事例① 由比ガ浜海水浴場

鎌倉市市民生活部観光課
角田裕亮氏



事例② 若狭和田海水浴場

一般社団法人若狭高浜観光協会
高田慎平氏



事例③ 須磨海水浴場

神戸市港湾局海岸防災課
課長 塩見勝宏氏



事例④ 本須賀海水浴場

山武市経済環境部わかまち活性課
鈴木昌子氏

第3部 10:10~

- 活動紹介 「ブルーフラッグ取得に向けた取組」



事例① 片瀬西浜鵜沼海水浴場

江の島海水浴場協同組合
理事長 森井裕幸氏



事例② 逗子海岸海水浴場

逗子海岸営業協同組合
理事長 菊池千春氏

第4部 10:30~

- 意見交換 「コロナ禍におけるブルーフラッグの意義と展望」



コーディネーター 片山清宏氏 [NPO法人 湘南ビジョン研究所 理事長]

藤沢生まれ。1999年厚木市役所、イギリス・スウェーデン海外研修派遣、神奈川県庁を経て、松下政経塾(31期)入塾。2011年NPO法人湘南ビジョン研究所を設立、理事長に就任。海の問題に取り組み。2019年「かながわ地球環境賞」受賞。慶應義塾大学SFC研究所上席所員。全日本学生サーフィン選手権4位。

- 総括・講評 / 閉会



海津ゆりえ氏 [文教大学国際学部教授]

鎌倉在住。農学博士。有限会社資源デザイン研究所代表取締役社長、文教大学国際学部准教授等を経て現職。NPO法人日本エコツーリズム協会理事、環境省エコツーリズム推進会議委員、鎌倉市観光協会理事等を歴任。専門：エコツーリズム論、サステナブルツーリズム論、資源デザイン論、観光資源論。湘南ビジョン研究所理事。

第3部～第4部 参加者とのクロスセッションあり

お申し込み
お問い合わせ

申込方法：湘南ビジョン研究所のメールに参加者のお名前とご連絡先をお送りください。ZoomのURLをお送りします。

NPO法人 湘南ビジョン研究所

HP

<https://shonan-vision.org/>

FB

<https://www.facebook.com/shonanvision/>

mail

info@shonan-vision.org

tel

090-9017-2459